

2010年春 釧路町昆布森沿岸におけるサケ幼稚魚生息環境速報(第5報)

水産総合研究センターさけますセンター帯広事業所

2010年7月6日、北海道釧路町昆布森沿岸において、水温、プランクトン湿重量及びサケ稚魚の出現状況を調査しましたので概要をお知らせします。



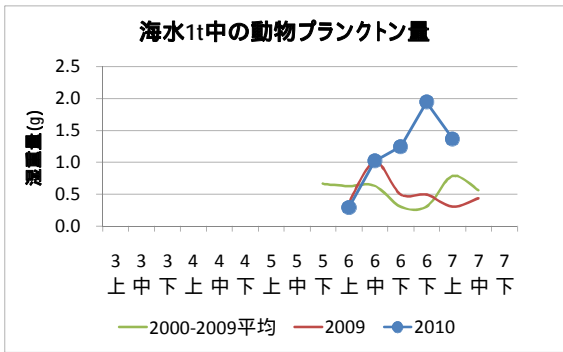
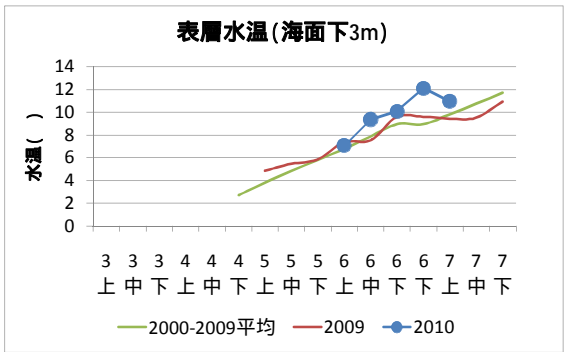
観測場所：釧路町昆布森地先
 緯度：42°56' N
 経度：144°34' E
 水深：20m

今期の特徴
 海面下3mの海水温は、11 で、前回(6月29日)調査より1.2 低下しました。
 海水1t中のプランクトンは1366mgで、前回調査より0.6g少なくなりました。前回調査と同様に、採捕1(離岸距離0.4km)を除く全ての定点で、珪藻が多く混入しました。
 稚魚採捕尾数は25尾でした。前回調査と同様に、全ての定点でサケ稚魚が採捕されました。採捕1(離岸距離0.4km)で採捕されたサケ稚魚の魚体は、他の定点で採捕された稚魚に比べて小型でした。

2010年7月6日の調査結果

表層水温は	10.96
・前年に比べ	高い
・過去10カ年平均に比べ	高い

プランクトン湿重量は	1365.53 mg
・前年に比べ	非常に多い
・過去10カ年平均に比べ	非常に多い



サケ稚魚採捕数は	25 尾
・前年に比べ	少ない
・過去10カ年平均に比べ	少ない

